

2026年4月10日

報道関係各位

JR西日本不動産開発株式会社  
大阪ガス都市開発株式会社

## 【大阪市初<sup>※1</sup>】5つの認定を同時に取得（予定）する総261邸の 大規模マンションプロジェクト、再開発が進む淡路エリアに新発表

ー淡路エリア・最大級<sup>※2</sup>の新築分譲マンション「ジェイグラン シティ 淡路」ー

JR西日本不動産開発株式会社（本社：大阪市北区中之島二丁目2番7号、代表取締役社長：藤原 嘉人）と大阪ガス都市開発株式会社（本社：大阪市中央区平野町四丁目1番2号、代表取締役社長：橋口 博一）は再開発が進む淡路エリアにて進行中の大規模マンションプロジェクト「ジェイグラン シティ 淡路」についてお知らせいたします。総261邸のスケールメリットを活かし、「J.GRAN」が大切にする「明日、もっと住みたくなる。」の想いを具現化する住まいの提供を目指します。

### [本物件の特徴]

- 再開発で生まれ変わる淡路エリアに人と人、人と街を「結び・繋げる」場と機会を提供する大規模集合住宅ブランドの「ジェイグラン シティ」シリーズ第3弾
- 大阪で初めて<sup>※1</sup>、5つの認定を同時に取得（予定） [ZEH×低炭素×防災×防犯×子育て]
- つながりの場をつくるコミュニティ形成の発想「Make PLACE」にこだわり、コミュニティラウンジやランドリーラウンジ、ゲストルーム、ルーフトップテラスなど多彩な共用施設を計画



image※本物件のコンセプトをイメージとして表現したもので実際の計画・デザインとは異なります。



[物件概要]

建物名称	ジェイグラン シティ 淡路
物件所在地	大阪市東淀川区菅原六丁目599（地番）の一部
アクセス	おおさか東線「JR淡路」駅徒歩6分、阪急京都線・千里線「淡路」駅徒歩10分
計画規模	鉄筋コンクリート造 A棟：地上9階建、B棟：地上14階建、C棟：地上15階建
総戸数	261戸（一般販売対象住戸245戸）

<本プレスに関するお問い合わせ先>

J R西日本不動産開発株式会社 経営戦略本部 広報担当 電話：06-7167-5622 MAIL：[press@jrwd.co.jp](mailto:press@jrwd.co.jp)

**「ジェイグラン シティ」シリーズ第3弾、  
再開発で進化する「淡路」エリア最大級プロジェクト※2**

2019年、おおさか東線の開業に伴い淡路エリアに新駅「JR淡路」駅が開業し、「新大阪」駅、「大阪」駅方面へのアクセスが大幅に向上しました。また阪急「淡路」駅周辺でも大規模な再整備事業が進行中。

阪急京都線・千里線の約7.1kmを高架化する「阪急京都線・千里線連続立体交差事業」や淡路エリアと新大阪駅を結ぶ幹線道路「都市計画道路 歌島豊里線」の整備等さらに暮らしやすく快適な街へ変貌を遂げようとしています。

「ジェイグラン シティ 淡路」は将来性が期待できる淡路エリア最大級※2を誇る総261邸となり、スケールメリットを活かしたコミュニティ形成による美しい街並み景観の創出や地域の活性化にも貢献します。

住み続けるほどに満足感が高まる住まいの提供を目指し  
 大阪市初※1、5つの認定を同時に取得（予定）

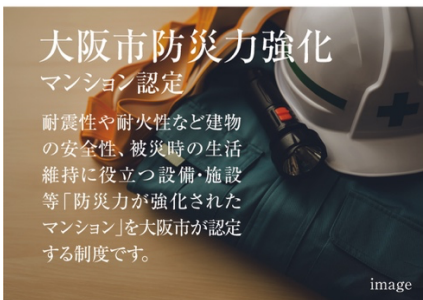
鉄道事業で培ってきた、誠実かつ丁寧にお客様と向き合うというJR西日本グループの姿勢、そして都市インフラを支えるDaigasグループの総合力を結集。さらに「J.GRAN」が大切にしている「明日、もっと住みたくなる。」の想いを実現するため高次元な省エネ性能に加え防災、防犯、子育て環境までを総合的に視野に入れ、大阪市初※1となる5つの認定の同時取得を予定しています。

省エネ性能を高めた次世代基準「ZEH-M Oriented」「低炭素建築物新築等計画の認定」

さらに防災・防犯・子育て環境までを視野に入れた認定を同時取得（予定）

**大阪市防災力強化  
マンション認定**

耐震性や耐火性など建物の安全性、被災時の生活維持に役立つ設備・施設等「防災力が強化されたマンション」を大阪市が認定する制度です。



**大阪府防犯モデル  
マンション認定**

大阪府防犯協会連合会が防犯上犯罪に遭いにくい構造、設備の基準を満たしていると認められるマンションを「防犯モデルマンション」として登録する制度です。



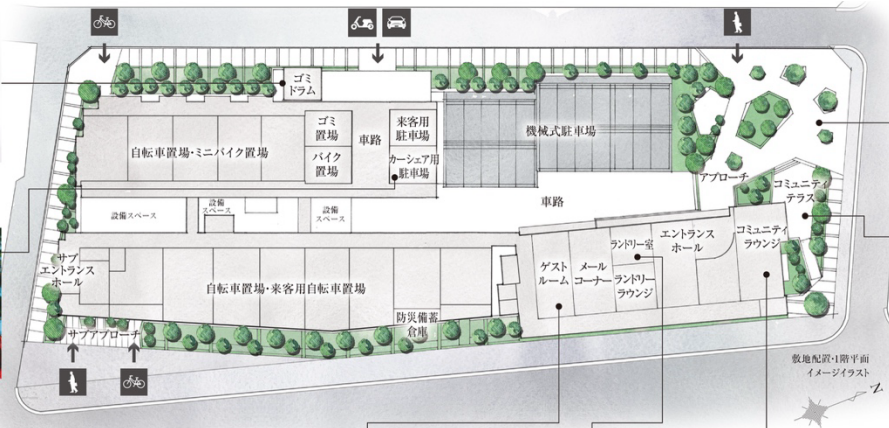
**大阪市子育て安心  
マンション認定**

「子育てに配慮した仕様」と「子育てを支援する環境」を備えた良質なマンションを、様々な認定基準を通して評価する大阪市の制度です。



「Make PLACE」という独自のコミュニティ形成の発想で  
 つながりの場をつくる多彩な共用施設を計画

災害発生時など、いざという時に助け合えるのはすぐそばにいるお隣や地域の方々。私たちは「人と人とのつながり」こそが真の安心を支える力になると考えています。そして、その「つながり」は日常的なコミュニケーションから自然と生まれていくもの。「ジェイグラン シティ 淡路」では、つながりの場をつくるJR西日本不動産開発独自のコミュニティ形成の発想「Make PLACE」のもと、日常の中で生まれる出会いを大切にしました。総合設計制度の採用による開放的な公開空地は、地域の方々の憩いの場にもなるオープンなスペース。また住まう方が自然と顔を合わせ、それぞれの用途でご利用いただけるコミュニティテラスやコミュニティラウンジなど、日々の暮らしの中で豊かな交流が育まれる空間を多彩にご用意しています。



24時間ゴミ出し可能な「ゴミドラム」※可燃ゴミのみ

必要な時だけ効率よく利用できる「カーシェアサービス」

地域の憩いの場にもなる開放的な「オープンスペース」

ラウンジとつながる屋外空間「コミュニティテラス」

都心を眺める癒しのひととき「ルーフトップテラス」

2階共用部に設けた「パーティー＆ワークラウンジ」

遠方からのお客様もゆったり過ごせる「ゲストルーム」

布団など大型品も洗える「ランドリー室」

多彩なシーンに応えるスペースを配した「コミュニティラウンジ」

- ゲストとの談話などに使える「ラウンジスペース」
- 雨の日の遊び場にも嬉しい小上がりの「キッズスペース」
- 絵本を片手にくつろぐ憩いの空間「リーディングヌック」

人と人、人と街を「結び・繋げる」という思想が  
込められている「ジェイグラン シティ」。  
この想いをカタチにするため、リボンを主役に作品を創造する  
アート・ユニット「RIBBONESIA (リボネシア)」と共に  
広告のメインビジュアルを制作しました。

VISUAL PARTNER



RIBBONESIA

2010年に結成された、アーティストの前田麦と  
ディレクターの吉川徹によるアート・ユニット。リボンを使った  
様々な造形作品を制作しており、  
企業コラボレーションや空間演出など国内外で活躍中。



RIBBONESIA実績作品

「ジェイグラン シティ 淡路」公式ホームページ  
<https://www.jgran.jp/awaji/>

JR 西日本不動産開発 住宅事業の取組について  
<https://www.jrwd.co.jp/business/residence.html>

JR 西日本不動産開発 分譲マンションブランド「J.GRAN(ジェイグラン)」  
<https://www.jgran.jp/>

JR 西日本不動産開発 サステナビリティへの取り組み  
<https://www.jrwd.co.jp/sustainability/>

JR 西日本不動産開発 つながりの場づくり「Make PLACE」  
[https://www.jrwd.co.jp/about/vision.html#TO2\\_2](https://www.jrwd.co.jp/about/vision.html#TO2_2)

※1.「ジェイグラン シティ 淡路」は大阪市内にて販売される新築分譲マンションの内、ZEH-M Oriented・低炭素建築物新築等計画の認定・大阪市防災力強化マンション認定・大阪府防犯モデルマンション認定・大阪市子育て安心マンション認定の5制度に認定された新築分譲マンションとして「初」です。(2026年4月MRC調べ)

※2.「ジェイグラン シティ 淡路」は1995年以降、阪急京東線・千里線「淡路」駅、及びおおさか東線「JR 淡路」駅を最寄りとして供給された新築分譲マンションにおいて敷地面積最大・最大戸数となります。(2026年4月MRC調べ)

※掲載の航空写真は2025年7月に撮影したものにCG処理をしております。尚、光の柱は本物件の位置を示すものであり、建物の高さや規模を示すものではありません。※掲載の敷地配置・1階平面イメージイラストは計画段階の設計図書を基に描いた概念図です。植栽・形状等は施工上の都合、行政官庁の指導等により変更が生じる場合があります。※植栽につきましては形状・大きさ等はイメージとなり実際とは異なります。また説明上、四季各々の植栽を全て表現しており、実際には一定の季節においてすべてこのような成育をしておりません。あらかじめご了承ください。※共用施設のサービス内容等は変更となる場合がございます。共用施設のご利用は管理規約集に従っていただきます。※施設によっては使用料が発生する場合があります。詳しくは係員にお尋ねいただくか、管理規約集をご確認ください。